

入場無料

しかけた
しかける
しかけよう

我らは、 文化の仕掛人

京都府では、平成25年度より「文化の仕掛人事業」を実施しています。そんな「文化の仕掛人」の活動や取り組みについて、4人の府北部における文化の仕掛人がそれぞれ取り組んだことや今後のプロジェクトなどをお話します。そして、百戦錬磨のパネリストが登場し、全国的な取り組み事例の紹介を交え、**今いちばんホットで、ここでしか聞けない話**をしていただきます。「地域で何かしてみたい」そんな思いが「カタチ」になるヒントがいっぱいです。



▲藤浩志さん ▲佐東憲一さん ▲鷺田めるろさん

地方だからこそ**地域×アート**のゆえ
アーティスト・コーディネーター・キュレーターが仕掛人の「成果」と「これから」を斬る!

【日時・内容】3月12日(土)

- ◇14時～14時40分…文化の仕掛人4人の活動報告
- ◇14時40分～16時30分…文化の仕掛人とパネリストのパネルディスカッション

【場所】赤れんが4号棟

【文化の仕掛人】

- 川端弥沙子(平成25・26年度、綾部市)
- 丸山桂(平成25・26年度、京丹後市)
- 下野文歌(平成27年度、舞鶴市)
- 坂本悠一(平成27年度、京丹後市)

【パネリスト】

- 藤浩志さん(美術家、十和田市現代美術館館長、秋田公立美術大学教授)
- 佐東憲一さん(NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク代表)
- 鷺田めるろさん(金沢21世紀美術館キュレーター(※))

◆交流会も実施

同日17時～20時、赤煉瓦カフェ・JAZZ。料金は1人3,500円(食事・ドリンク代)。

【申し込み方法】

電話かかがき(〒602-8570 京都府文化芸術振興課育成・継承担当)かファクス、電子メール(k-yokota94@pref.kyoto.lg.jp)で京都府文化芸術振興課へ。

▶詳しくは、京都府文化芸術振興課(☎075-414-4222、FAX075-414-4223)か舞鶴市文化振興課(☎66-1019)へ。

※キュレーター…展覧会の企画構成運営を総合的に行う学芸員



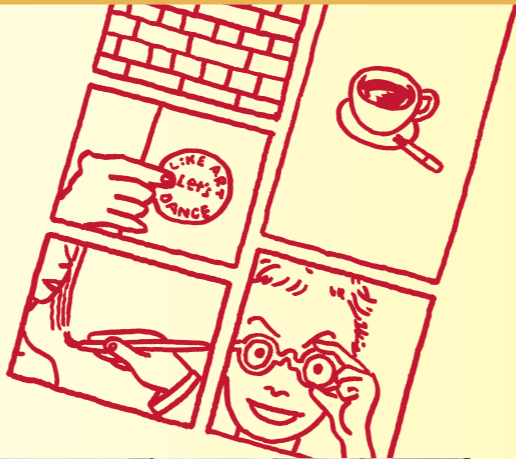
一人ひとりが豊かさを 感じられるまちへ

舞鶴市
文化振興条例を
施行
【4月1日から】

入場無料



MAIZURU smART(スマート) school展覧会



「MAIZURU smART school」とは、アートやデザインの視点から、身近なものや暮らしの中を見つめ直し、自分が「ビビビ」っとくる瞬間や「ワクワク」する「もの・場所・ひと」を見つけようというスクールです。

テーマは「LOOK&WATCH」。現代美術家の椿昇さんなどをゲストに迎え、中高生を対象に2月に開催された3回のワークショップで制作した作品や記録を展示します。

【日時】3月12日(土)・13日(日)
9時～17時

【場所】総合文化会館 展示室

▶詳しくは、総合文化会館(☎64-0880)へ。



《舞鶴市文化振興条例の概要》

《目的》

- ◇文化の振興に関する基本理念を定め、市の責務並びに市民及び事業者の役割を明らかにする
- ◇文化の振興に関する市の基本的施策を定めることにより、文化の振興を総合的に推進する

《基本理念》

- ①市民一人一人の自主性及び創造性を尊重する
- ②市民が等しく文化活動を行うことができるような環境の整備を図る
- ③多様な文化の共生が図られるよう配慮する

《文化の振興に関する基本的施策》

- ◇地域文化等の保全等
- ◇文化活動を行う機会の充実
- ◇高齢者、障害者等の文化活動の充実
- ◇子供・若者の文化活動の充実
- ◇文化活動の担い手の育成
- ◇国内及び国外の地域との交流
- ◇良好な景観の形成
- ◇情報の収集及び発信
- ◇表彰
- ◇財政上の措置

市民一人ひとりの心豊かな生活や魅力ある地域社会の実現に向け、文化の振興を総合的に推進するため、「舞鶴市文化振興条例」を制定しました。本条例では3つの基本理念を掲げ、市や市民、事業者の役割、文化振興に関する市の基本的施策を示しています。

文化を振興するためには、市民や事業者および市の連携協力が欠かせないため、協働して取り組むことを定めています。

制定にあたっては、市パブリック・コメント手続制度(市民意見

提出制度)により意見を募集し、条例案を作成(意見はなし)。募集期間は、平成27年8月24日(9月24日)。市議会12月定例会で可決され、今年4月1日から施行します。

《閲覧できます》
本条例の概要は、文化振興課、市政情報コーナー、西支所、加佐分室、中央・東・西・南公民館、大浦・城南会館、東・西図書館で閲覧できます。市ホームページにも掲載。

▼詳しくは、文化振興課(☎66-1019)へ。